

2025 新人議員特別セミナーイン東根報告

遠藤 喜昭

標記セミナーに参加し、参考になった点及び感想を報告いたします。

令和7年10月20日

「議員の資質向上と議会運営の基本」

自治体議会研究所
代表 高津秀宣氏

1、 参考になった点

- ① 議会の役割 住民代表として議事機関、執行機関の監視
- ② 議会基本条例
 - ・ 昨年の日経新聞記事に「全国の議会が空洞化している」
 - ・ 4年に一度書き足す作業を行うなど、議会改革を実施しているか。
 - ・ 審議、熟議をしているか。
 - ・ 予算、決算に修正案を出しているか。
- ③ 通年議会
 - ・ 議員同士の議論を重視する点にその神髄がある。
 - ・ いつでも会議を開くことができ、災害等緊急事態対応ができる。
 - ・ 必要に応じて委員会を開催できる。より調査研究や議員間討議の活性化が期待できる。
 - ・ 市政に対する監視機能や政策立案の機能強化ができる。
 - ・ 市長や議員が必要に応じて議案を提出することができる。
 - ・ 市長が提出する議案などを年間を通して審議でき、市長の専決処分を最小限に抑制できる。
- ④ 政策提言
 - ・ 市政に関する特定の問題を解決するため政策を構想し、市の実現に向けた必要な仕組みに関する条例案を議会に提案。
 - ・ 市政に対する問題の解決を図るため、必要を思われる政策を提言書としてまとめ、市長に提案する。
 - ・ 政策立案等は常任委員会の事務調査によって明らかにされるケースが多く、政策立案等は所管事務調査の延長上にある。その実施主体も常任

委員会が適当で、そのガイドラインを作成。

- ・自由討議、政策討論会といった議会内部での議論の場を設け、その内容について市民との意見交換会や報告会に繋げる。議会内で議論し議員間の合意形成と市民への説明責任を図り、政策提言や政策提案に繋げ市政に反映させていく。

⑤ 議員力、議会力の強化

- ・議員力 地域の課題を把握しその解決を目指して調査し、政策を構想する能力。

- ・議会力 市長等に対する監視機能を果たし、政策立案及び政策提言を議員間で共有し、市民の為のより良い政策とする力、その政策実現に向けた総合的な活動。

- ・一人の議員の意見は議会の意見ではない。議会の意見として政策提言を行っていく。

⑥ 政務活動費の活用

- ・返還せずにすべて使いきれ。

⑦ 議会事務局

- ・議会事務局職員は市より派遣されており、議長の指示で動く。

2、 感想

天童市議会において、これまで議会改革として多岐にわたり行動してきたが、今回この研修に参加し天童市議会基本条例の条項が少ないとの指摘を受け、まだまだ不十分と感じた。同時に議員力、議会力を高めていく為に、議会の役割をあらためて皆で共有することが大切と思う。

常任委員会の活性化を議運等で訴えてきたが、政策提言できるような議会を目指したい。

研修会等参加報告書(別紙) 参加者の感想等

てんどう創生の会

三宅 和広

1 研修会の期間 令和7年10月20日(月)

2 研修会の場所 さくらんぼタクトクルセンター

3 研修会の内容及び感想等

『議員の資質向上と議会運営の基本 《改革の底辺から底辺の改革へ》』と題した講演であった。

印象に残った点や参考になった点は次のとおりである。

今後の活動に活かしていきたい。

- ・議会は議事機関であるので、議決するだけでなく十分に審議する必要がある。
- ・予算案については質問するだけでなく、修正案を提案して事業(政策)の質を上げるようにしないといけない。例えば、決算審議での問題点について議員自らが調査研究をして、必要があれば当初予算案について修正案を提案するようなことも必要ではないか。
- ・通年議会にすると専決ができなくなるために、議会力がアップする。また、自然災害発生時の対応がうまくできるようになる。
- ・議員報酬は通年制にして副市長並みに上げた方がいいのではないか。
- ・議員力だけでなく、議会力も上げる必要がある。

研修会等参加報告書

てんどう創生の会 林 正人

2025年新人議員特別セミナー in 東根

「議員の資質向上と議会運営の基本」について

開催日 令和7年10月20日

会場 東根市さくらんぼタントクルセンター二階

時間 13:30—16:00

講師 自治体議会研究所 高沖秀宣氏

内容

- 議会の役割について（憲法第93条・地方自治法・議会の役割）
- 議会運営の基本について（二元代表制等）
- 通年制議会について（詳細やメリット等）
- 政策提案の原点について（立案から提言）
- 議員力・議会の強化について（地方自治法や議会改革）
- 政務活動費の活用について
- ポストコロナ時代の議会運営について

感想

冒頭での「議会」とは何かという質問は、議決機関である他にも、執行機関の事務執行を監視する機関であるという重要な役割に改めて気づかされました。

また、議会からの政策形成機能についても当議会においては弱い部分であることを認識しました。講義では、消極的な議会が多い事についての説明がなされましたが、これからの議員活動においてこの点においも党派・会派に関係なく進言し市政の活性化に努めていきたいと考えています。

政策提案の重要性については、深く感銘を受けました。それは議員力の強化にあります。

個人でよりも、会派や議会全体を通じて提言し、行政が施策として実施してくようにつなげていく。今までは個人での一般質問から施策として実現していこうという考えでいましたが、この度のセミナーからヒントをいただき非常に参考になりました。

政務活動費についての考え方も大きなショックを受けました。使い切ることが重要であり、使わないことは勉強を疎かにしている証である。調査研究を他県や近隣の行政から天童市に活かすことを念頭に、活動範囲を広め市政に反映させていきたいと思えます。

通年議会制の説明では、実施は山形県内では酒田市が昨年より採用しています。メリット・デメリットがあるようです。

これからの議会活動に際し非常に感銘を受けるセミナーでした。